



## CONTENTS

特集 令和2年度事業計画 …… 表紙

新型コロナウイルスについて …… 2

7区通信／実績・事故報告 …… 4

就業先情報会員紹介／会員紹介 …… 8

会員のひろば／互助会だより …… 9

安全関連 …… 10

わが町ぶらり散歩 …… 11

定時総会／会費納入のお知らせ …… 裏表紙

# 令和2年度事業計画

## 1 基本的な考え方

- 「持続可能な高齢者の活躍と社会貢献」の実現を目指し、我が国の課題に真正面から向き合う
- 「会員拡大」を最優先課題とし、「イメージの転換」と「事業規模拡大」を目指す
- 運営基盤を強化する

## 2 目標

- 年度末会員数 7,668人
- 契約金額 27億円(請負委任・派遣)      ■事故件数 25件未満

## 3 主な事業等

- 会員数及び実績拡大に向けた戦略的広報活動の展開
- 会員特別表彰の実施…年度を通じてより多くの方をご紹介いただいた会員上位数名を翌年の定時総会で表彰します(同封物参照)
- 「輝く女性の集い」の実施
- 介護予防・日常生活支援総合事業の拡大
- 空き家見守り及びお墓清掃サービス並びに拠点づくり事業
- 「安全は全てに優先する」を合言葉に実技を取り入れた安全講習の実施
- 「適正就業ガイドライン」に沿った事業運営

## 新型コロナウイルス感染症に係る感染防止対策について

新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大しているところで、現在、国内の複数地域で感染経路が明らかでない患者が散発的に発生しています。

福岡市では、これまでに3名の方の感染が確認されております。(令和2年3月23日時点)

当センターにおきましては、会員の皆様の安全確保を図るため、下記事項の取り組みを徹底し感染拡大防止に努めてまいりたいと考えておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 1 会員個人における対策

- (1) 手洗い、咳エチケット等の一般的な感染対策を徹底してください。
- (2) 毎日の健康チェックの励行
  - ・検温：風邪の症状や体温が37.5度以上(高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患のある方、妊婦は2日程度、これら以外は4日以上)ないか。(解熱剤を飲み続けなければならない方も同様)
  - ・強いだるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がないか
- (3) (2)の症状があってもすぐに医療機関を受診せず、必ずお住いの地域の保健所の専用ダイヤル(別紙参照)に相談し、指示に従ってください。  
また、医療機関を受診された場合は、出張所に連絡してください。
- (4) 発熱等の風邪症状((2)に該当する場合を除く)が見られる場合、休暇を取得し、外出は自粛してください。  
なお、やむを得ず外出する場合は、マスクを着用してください。※現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、すぐに医療機関を受診せず、かかりつけ医又はお住まいの地域の保健所の専用ダイヤルに相談し、指示に従ってください。



### 2 会員が体調不良等になった際の対応

- (1) 就業日前日までに体調不良になったとき  
就業日前日までに体調が思わしくない(発熱・咳が続く等)場合は、出張所(グループ就業の方は、リーダーへ)ご連絡ください。会員からの連絡を受けた出張所は、発注者への連絡や交代会員の手配、グループ就業の場合、リーダーは就業者の変更をお願いします。
- (2) 就業日当日に体調不良になったとき  
就業日当日に自宅で検温し37.5度以上の発熱があった場合、また、咳が続く等の症状が見られた場合は、就業開始時間を考慮し、なるべく早い段階でその旨出張所(グループ就業の方は、リーダー)にご連絡ください。リーダーは就業者の変更をお願いします。
- (3) 新型コロナウイルス感染検査(PCR検査)について  
会員ご本人及び同居のご家族の方がPCR検査を受けられた場合は、可能な限り速やかに出張所までご連絡ください。  
なお、就業されている方で、その業務内容により、この取り扱いと異なる点がある場合については、別途通知することとし、その通知に沿ったおとりとします。



## 発熱等の風邪の症状が見られるときは

- ・発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んで、外出を控えていただき、**自宅で安静・療養してください。**
- ・医療機関を受診しようとする場合には、必ず、下記の**相談ダイヤル**に相談してください。新型コロナウイルスへの感染の不安から**適切な相談をせずに医療機関を受診するなど、感染しやすい環境**に行くことは、かえって感染するリスクを高めます。
- ・病院を受診する際など、**やむを得ず外出される場合**には、**マスクを着用し**、公共交通機関の利用は避けていただくよう、お願いします。

※発熱等の風邪の症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

## 受診・検査の流れ

風邪などの症状がある方（医療機関を受診する前に）

新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル

092-711-4126

(24時間受付)



症状が続く方や  
特定の症状がある方

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている方
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方
- ・**高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合**

「帰国者・接触者相談センター」

(各区保健所)



新型コロナウイルス  
への感染が疑われる方

帰国者・接触者外来

(指定された医療機関)

東保健所	092-645-1078
博多保健所	092-419-1091
中央保健所	092-761-7340
南保健所	092-559-5116
城南保健所	092-831-4261
早良保健所	092-851-6012
西保健所	092-895-7073



診断の結果

PCR検査

# 7区通信

## 城南区 じょうなんく

### 芸能大会に4名出場

1月27日(月)12時30分から「あいでふ」で開催され、城南区からは4名の会員が出場しました。

5番目の高橋一征会員はカラオケで「春待ち草」を熱唱しました。



12番目の篠原宏会員は泉田文夫会員の三味線の伴奏と皆さんの手拍子で会場が一体になり民謡の「花笠音頭」を歌い上げました。



29番目の泉田文夫会員は「津軽じょんがら踊り」を津軽三味線で演奏し、迫力のあるバチさばきで会場の皆さんを魅了しました。

34番目のトリは毎年出場のベテランの富田真会員のコミック「一人芝居」で、会場大爆笑の内に無事終了しました。

今回、特技の一端を披露した4名の会員は、その特技をボランティア活動で社会貢献しています。



## 留学生との文化交流



2月11日(火・祝)午前10時から会員と地域の方々30余名が城南DonDonに集い、中村学園大学の留学生7名による「中国の

切紙」が行われました。

事前に印刷された干支を含む色々な動物や花・文字を、ハサミやカッターナイフで切り抜いて作ります。

留学生から「中国では婚礼などお目出度い時は『喜』の文字を使います」「日本では去年の干支はイノシシですが、中国ではブタです」との説明があり、異文化の話に「エ～」と驚きの声上がるなど交流が深まりました。大人も子供も丁寧に切抜いた作品の出来ばえに皆さん満足していました。



広報委員 小寺 勇吉

## 早良区 さわらく

### 福祉家事援助サービス班全体会議



早良市民センターにおいて1月14日(火)会員90名の参加で標記会議が開催され、桑田常務理事、波多江委員長、櫻井・井上両

専任担当理事他、各担当者よりそれぞれ挨拶がありました。続いて、セメダイン株式会社コンシューマー部土岐直人様より「接着剤の使い方」という演題で講演があり、接着剤を有効に無駄なく使うための説明がありました。

次に内山淳子・大森明美両会員より貴重な就業体験発表後、6つのグループに分かれて、福祉家事援助サービスの日頃の体験を活発に話し合い、各グループ代表者の発表が行われました。この試みは会員同士が交流し、意思疎通及び情報共有等に有意義な機会となりました。



## 役員会



早良出張所会議室で2月21日(金)37名の出席で役員会が開催されました。波多江委員長の挨拶及び連絡事項の中で、3月26日予定であった「会員のつどい」が新型コロナウイルス防止のため中止と発表がありました。そして、マスク・手洗い・うがいを励行し、体調管理はしっかり行いましょうと話がありました。

これに先立ち、早良区正会員役員選挙管理委員会の運営では、理事候補者選挙が実施され、次期委員長候補に波多江現委員長、専任担当理事候補に小早川会員が信任されました。井上専任担当理事は5月末で任期満了となります。

広報委員 金田 博保

## 7区通信

### 西区 にしく

#### 剪定・刈払い班長・リーダー会議

2月13日(木)に74名の参加により「剪定・刈払・除草合同安全・適正就業講習会」が開催されました。



その講習会を踏まえて、その日の午後1時30分より班長・リーダー会議が別途西出張所会議室で開かれました。最近西出張所で起こった特定事故事例を取り上げ、その原因と予防策について話し合わせ、活発な意見が飛び交いました。「無事故就業はみんなの願い」の思いが、会議の雰囲気に現れていました。

殊に剪定・刈払作業での事故は「重篤事故」に繋がる危険性があり、午前の講習会にも就業会員はほぼ全員出席していた事と、班長・リーダーの意気込みから、西出張所の事故は減るものと期待するところです。

### 手芸は楽しい!



互助会としての西出張所のサークルは、現在では仲良しカラオケサークル・芝友会(ゴルフ)・元気で歩こう会・ボウリング同好会・そして芙蓉の会(手芸)の5つがあります。

芙蓉の会は、高田会員をリーダーに10人のメンバーで、毎月第四土曜日に事務所小会議室で開かれています。

毎年のRKBラジオまつりにも出品して、趣味を兼ねて「売れる喜び」を味わい、もっと売れることを考えようと、知恵を出し合っていました。誰かからの提案に、みんなが顔を突き合わせながら話し合う光景は、シルバー人材センターのモットーである「喜びと生き甲斐」を感じさせる一コマの様でした。

リーダーの高田会員から「会員をもっと増やしたい!」との声があったが、これはみんなの声であろうと思います。手芸に興味ある方はみんな集まれ!みんなで楽しみましょう!

広報委員 岡崎 幸雄

### 東区 ひがしく

#### 剪定・刈払・除草合同安全・適正就業講習会

2月17日(月)に会員75人が出席して、なみきスクエア(東市民センター)で開催されました。

「事故防止に努めましょう」との小林委員長、原・福江専任担当理事の挨拶があり、引き続き業務課の清水職員から、これまでの事故発生の推移や今年度発生した事故の写真をスクリーンに映し出して紹介されると同時に、どのようにしたら事故が防げていたかについての意見交換が行われました。

その後、コンプライアンスの説明があり、「自転車事故と安全運転」のDVDを視聴しました。

最後に、剪定職群の中村班長と刈払職群の宮崎班長の実体験に基づいた「私の安全対策」を聞き、出席者一同「事故撲滅」への決意を新たにしました。



### 役員会開催

令和元年度第6回役員会は、2月26日(水)午前10時から出張所会議室で開催されました。



最初に、東出張所選挙管理委員会の田中武司委員長から「令和2年度正会員役員(区委員長、専任理事)」の立候補者が、それぞれ1名であるとの報告があり、信任投票が行われ、委員長候補に小林秀範会員、専任理事候補に大谷米造会員が信任されました。両会員は、役員推薦委員会に推薦され、5月の定時総会の議案として提出されます。

続いて、令和2年1月までの事業活動報告と事故発生概況の説明がありました。

また、感染拡大中の「新型コロナウイルス」についてのプリントが配布されました。

広報委員 宮川 洋

## 博多区 はかたく

### 博多区委員長候補選挙・役員会



5月に任期満了の古賀委員長の後任を選ぶため、2月21日(金)午後1時30分から博多市民センターにおいて、博多区委員長候補選挙が行われました。

初めに古賀委員長の挨拶のあと、選挙管理委員会メンバーの立ち会いのもと、今回は、候補者が坂稲正志会員1名のた



め信任投票というかたちで選挙が行われ、坂稲会員が候補者として信任されました。

引き続き役員会が開催され、坂稲候補者を5月の定時総会に正会員役員(理事兼博多区委員長)として推薦することを決定、併せて、古橋良夫会員を博多区委員長推薦の専任担当理事とすることが了承されました。

議事に入り、古賀委員長から令和2年1月までの経過報告、坂稲副委員長から区運営検討委員会内容報告が行われたあと、福沢副委員長から行事報告があり、新型コロナウイルスによる感染予防のため、予定していた「家事班全体会議」「会員の集い」などの行事が中止になった旨の説明がありました。

続いて新任の地域班長(那珂Ⅲ、春住)の紹介と挨拶が行われたあと、川島安全担当から安全成績報告及び簡単なストレッチ体操の実践指導が行われ会議を終了しました。



広報委員 白石 寛治

## 中央区 ちゅうおうく

### 安全適正就業促進大会



2月20日(木)午後2時から、あいふホールで「安全適正就業促進大会」が106名の出席のもとに開催されました。

大会に先立ち、松山委員長代行より委員長代行に至った経緯の説明のあと、安全はすべてに優先するという理念の再確認と、今年は特に新型コロナウイルスの流行から、うがい、手洗い、消毒の徹底をお願いしたいと挨拶がありました。

桑田常務理事及び原・福江両専任担当理事からも、自分の身は自分で守る、凡事徹底、つまり当たり前のことを当たり前のように実施することの大事さなど、同趣旨の挨拶がありました。

続いて、安全担当者より令和元年度12月末現在の事故状況の説明や、DVDによる事故事例、

特に自転車の安全走行についての詳しい紹介がありました。

その後、現場における「私の安全対策」というテーマで発表がありました。

剪定班の高瀬班長は、下見段階で危険箇所の確認、さらには心技体になぞらえて、精神面の安定、技術力の向上、体力の維持に努めることが大事だとの発表がありました。

廣渡除草班長からは、事前のミーティングで全員の健康状態や服装などをチェックし、自動車の駐車位置など現場の危険箇所の確認とその対応、場合によっては作業を断念したり、刈払から手取り除草に変更することも考慮しなければならないなどの発表がありました。

最期に全員で安全標語「一声を、かける勇気が、事故を防ぐ」を唱和して大会を終了しました。



広報委員 大津 英世

## 南区 みなみく

### 安全・適正就業対策大会



1月17日(金)午後1時からアマカスにおいて、会員87名が参加して開催されました。

安村委員長より、「事故が多発しています。十二分に気を付け就業にあたって頂きたい。」と挨拶がありました。

続いて、桑田常務の挨拶があり、剪定班々長竹原捷司会員の安全宣言があり第1部は終了しました。

休憩を挟み、第2部は記念講演で、講師に南警察署交通課光延岳人係長を招き、「高齢者の交通事故について」プロジェクターを使いながら、南区で多い「交差点事故」「夜間・薄暮事故」「自転車事故」など詳しい説明があり終了しました。



### 役員会

2月20日(木)午後2時から、地域班長・職群班長が参加して開催されました。

始めに、地域班新リーダー本村登会員、溝口多紀夫会員が承認され、続いて駐輪場の年齢制限及び就業年限の改訂で、77歳誕生日の末日まで就業年齢延長の報告がありました。

安全・適正就業対策委員会の報告で、昨年比大幅に事故が増加しているの、事故防止の認識を深めるようにして頂きたいと、話がありました。「会員入会状況」「ワンコインお助け隊」「行事予定」の報告があり、終了しました。

役員会終了後、選挙管理委員会(長田進二郎委員長)の下、委員長応募者は、安村功雄会員1名で信任投票が行われ、過半数以上の信任を得選出されました。



広報委員 水田 國生

### 令和元年度 実績報告

会員数	7,213名
男性	4,443名
女性	2,770名

就業者数	5,048名
就業率	70.0%
事業収入	19億9282万円

(令和2年2月末現在)

### 令和元年度 事故発生状況

傷害事故	22件
賠償事故	19件
自動車事故	13件
合計	54件 (前年同月比 +4件)

(令和2年2月末現在)

令和2年3月16日現在、今年度の傷害、賠償、自動車の各事故合計は54件となり、過去5年間で最多の発生となりました。特に傷害事故が多数発生し、中でも自転車を運転して段差を斜めから進入し、スリップして転倒骨折した事故や、自転車・バイクを運転中、交差点で出会いがしらに自動車追突してきた交通事故が目立ちました。

作業に際しては、基本中の基本ですが、整理・整頓・清掃・清潔を心掛け、時間に余裕をもって行動しましょう。事故は安全意識を強く持つことで防止できません。身の回りから、自分のことは自分で、安全への意識をしっかりと持ちましょう。

# 就業先情報

## 香住ヶ丘保育園様(東区)



香住ヶ丘保育園は、国道495号線(旧3号線)から香椎花園の方へ少し入った東区香住ヶ丘1丁目にあります。

昭和55年4月に開園し、平成27年3月に、3階建ての新園舎に建て替えられました。すべての保育室は、空調設備に加えて床暖房も入った快適な環境が整っています。

園児は、0歳児から5歳児まで324名(松香台分園

24名を含む)の大規模保育園です。

運営主体は社会福祉法人清風会で、佐野正人園長をはじめ56名の先生方一丸となって「明るく、元気に、たくましく」をモットーに、自ら考え、判断し、行動する力が子どもたちひとりひとりに身につくようにと、にこやかにやさしく、時には厳しく、日々努めておられます。

シルバー人材センターからは、男性4名、女性4名の計8名が就業しています。男性は駐車場内の案内・安全確認などを、午前・午後それぞれ2時間4名交代で当たっています。女性は午前中2時間、保育補助と清掃を2名ずつで担当しています。「しっかり仕事をしていただけてありがたく思っていますが、それ以上に、人生経験豊富な方々が、ご自分の孫のように園児にやさしく声をかけてもらっていることが、幅広い年齢層の人たちとのふれあいから学べるという保育環境に非常にプラスになっていると感謝しています」と園長先生からお言葉をいただきました。

広報委員 宮川 洋

## 会員紹介



濱 ひさよさん  
(中央区)

### 【入会のきっかけ】

長年福岡市内のホテルでの勤務や、地域の子供会の会長などを努めて参りましたが、それらを卒業して、何か人の役に立つことをしたいと考えるようになりました。その後、平成23年に友人の勧めでシルバー人材センターの入会説明会に出席し、その理念に賛同してすぐに入会しました。

今では、シルバー人材センターに入会して本当に良かったと感謝しています。

### 【入会後の就業について】

入会後すぐに、弁護士宅での家事支援(食事作り)から、私のシルバー人材センターでの活動が始ま

りました。その後、老人ホームの清掃などを経て、現在は進学塾の教室などの清掃をしています。

自分自身の精神的な支え、また、健康維持のためにもこうして就業できることを素直に喜び、いくら感謝してもしきれないと思っています。

### 【趣味などについて】

15年ほど前に花柳流の日本舞踊を習い始めました。その後どんたくの舞台にも毎年出演するようになり、これからも出演していくつもりです。

また、同時にフラダンスやカラオケにも親しみ、今では友人の踊りをバックに歌う「岸壁の母」を十八番にしています。

シルバー芸能大会にも毎年出場させていただいていますし、老人ホームなどでのボランティア活動にも積極的に参加しています。

これからも地域社会やシルバー人材センターに感謝しつつ、これらの趣味を生かして、有意義な人生を送りたいと念じております。



広報委員 大津 英世

## 会員のひろば

### 南出張所会員 水田 國生

木枯らしに銀杏並木の黄金舞う  
 (銀杏並木の道路を車で走っていた時の情景)  
 安倍総理先手取ったが困る親  
 (新型コロナウイルスで学校が臨時休校となり困る親のさま)  
 携帯をスマホに替えて迷う爺  
 (スマホ携帯からスマートフォンに替え変えたけど  
 使い方が分からないで迷っているさま)  
 トランプと花札したら口で負け  
 成人でド派手な衣装一度だけ  
 (各地で成人式が行われたがド派手な衣装姿も最初で最後の悪ど?)

### 南出張所会員 久場川 忠

中洲博多舟に乗って  
 川の流れに  
 何故か時代の流れ穏やかになる  
 神の領域を体感す

### 西出張所会員 奥村 和正

2019年度 バス旅行にて 俳句3句  
 第班のこの日は雨模様でした  
 五平太舟 遠賀渡りし 冬時雨  
 (雨の中をバスは遠賀川を渡った)  
 赤間宮 短き御代や 冬の霽  
 (小雨で霽のなかった下関の赤間宮参拝)  
 レトロ館 大正ロマン ふく薫る  
 (門司港レトロ館での思い)

## 中央区カラオケサークル発足

互助会サークル活動の一環として、昨年12月にカラオケサークル「ドレミちゃん」が発足しました。

現在会員は13名で、毎月一回・第一土曜日正午から、市内のカラオケ店で実施しますが、会場はその都度会員との話し合いで決定します。

カラオケサークルでは、若林代表の指導の下、最初にストレッチで身体を温め筋肉をリラックスさせ、その後発声練習をするといった本格的なカラオケサークルを目指しています。

準備が済んだらよいよカラオケ本番で、食事を摂りながら思い思いにマイクを手に取り、自分の持ち歌を心行くまで歌って楽しんでいきます。

カラオケサークル「ドレミちゃん」では現在会員募集中です。入会ご希望の方は中央出張所事務所(担当:若林会員)までお問い合わせ下さい。中央出張所 ☎092-526-4680 広報委員:大津 英世



## 互助会年間行事予定

5月

### ハイキング

新型コロナウイルスの影響で  
 中止

7月

### ボウリング大会

10月

### まち歩き

開催地[検討中]  
 日 時[10月予定]

11月

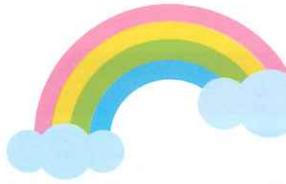
### 親睦旅行 [各区実施]

1月

### 芸能大会

会場[あいれふ]  
 日時[1月22日(金)]  
 午後12時30分~





# 私の安全対策

令和元年度の安全・適正就業講習会は、東区、中央区、城南区、西区では予定通り開催されましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で博多区、南区、早良区は開催中止となりました。

本講習会では、剪定班及び刈払除草班の各職群班長より、「私の安全対策」についてご講演いただき、いずれも長年のご経験から感じ取れる含蓄に富むお話でしたので、2回に分けて紹介します。

## 2月13日(木)西市民センター(西区)

### 松村班長:

就業日前日はお酒を飲まない。終業前日より安全を意識する。時間に余裕を持つ。無理をしない。いつまでも若いと思って、重いものや嵩張るものを持たない。身体の正面で作業する。目配り、気配りを励行する。仲間の体調や動作を見る。障害物や危険箇所を気をつける。仕事に集中すると周りが見えなくなるので気が付いた就業会員が声を掛ける。チームワーク(ワンチーム)で満足できる作業を行い、個人プレーはしない。健康管理をしっかり行う。1日4kmのウォーキングを行っている。自分の安全は自分で守る。

### 松尾班長:

機械作業5m以内に近づかない。刈払の基本は常に前方にのみ向かって刈る。機械あるところにネットあり。芝刈機にも常に一人用ネットを設置する。危険を察知したら笛を吹いて警告する。全員が笛を携帯し、安全担当者の心づもりで作業する。Look Around(L・A)動作(キョロキョロする。周囲を見回す)を徹底する。コンプライアンスを徹底、遵守する。刈払安全作業3箇条、体調管理を徹底する。就業前、自宅でロコモ体操を行う。緊張感を持つ。明るい雰囲気の下で就業できるよう、共同責任分担の精神を持つ。

## 2月17日(月)なみきスクエア(東区)

### 中村班長:

作業の中でクレームに繋がらないよう気を付ける。現場の状況を確認し、近隣への挨拶を行い、通行妨害の防止策を取る。作業前後に会員全員でお客様と一緒に作業内容と仕上がりを確認する。作業中は三脚の安全設置、補助員確保、指示通りの剪定、足場の安全状況を確認する。作業終了後はお客様に確認して頂く。安全作業のため、お客様の意向に添えない場合はお断りする。

### 宮崎班長:

安全確保と維持には次の三局面

- ①就業前のミーティングでの安全環境の確認と共通理解を徹底する。
- ②作業手順の共有化と相互の声掛けによる安全作業を励行する。
- ③就業後のミーティングで仕上げ状態を全員で確認する。

One for All, All for Oneを意識した共同体制を心掛ける。明るく元気で楽しみながら頑張る。

## 2月20日(木)あいれふ(中央区)

### 高瀬班長:

下見の時に状況をよく観察する。事前に危険を予知する。剪定安全就業基準に基づくチェックリストを活用する。相撲の心・技・体を剪定に当てはめ安全対策を取っている。

- ①心・技・体の心、朝一番の何気ない会話で気分をほぐす。気持ちに余裕を持つ。
- ②心・技・体の技、お客様の要望を理解し会員に伝える。お客様に喜んでもらえる仕事をする。
- ③心・技・体の体、顔色が悪い、咳をしている、作業中のつまずきやよろけは要注意。太極拳を習って体力維持を図っている。

### 廣渡班長:

作業前朝礼で体調の良否を確認する。危険物や危険箇所の確認と撤去を行う。撤去できない箇所は手取作業する。刈払作業者は手取作業や通行人を確認しながら作業する。砂利の場所は手取作業を行い、道路に面した場所は保安要員を付けて防護ネットを使用する。機械の手入れ、燃料補給時の着火防止、燃料漏れの確認等を行う。刈払が難しい箇所は手取作業し、急斜面は作業しない。不安全作業への声掛けができる環境づくりを心掛けている。

# わが町ぶらり散歩

～博多の命の水「松原水」～  
(博多区)

72

福岡市営地下鉄(箱崎線)の千代県庁口駅から東公園に向かう途中(県庁西)の小さな公園の中に、柵に囲われた「松原水」と呼ばれている井戸があります。

明治初期、まだ井戸水を利用していたころ博多の井戸は水質に恵まれず、飲料水は当時の那珂郡千代村一帯(現在の博多区千代付近)に続く松林(千代松原)の砂地から汲む井戸水でまかなわれていました。ところが、次第に建て込んできた人家の家庭汚水のせいで利用ができなくなり、明治29年(1896年)に福岡市は飲料水確保のため千代村堅粕(現在の博多区東公園)の国有地約1アールを年間1円8銭で借り受け、工費50円で市設の井戸を掘りました。これが「松原水」の起りです。



その後、明治34年(1901年)福岡市は「市設井戸取締規程」を定め、井戸には看守を置くこと、汲む者は給水許可証を携帯すること、料金は1石(180リットル)当たり10銭とすることなど細かく規定し本格的に管理しました。この松原水を水桶に積んだ業者が、大八車をガラガラ引いて戸別に水売りをする風景は博多の風物詩でありました。

松原水は大正12年(1923年)に福岡市初の上水専用ダムである曲瀬ダムと、同じく福岡市初の浄水場である平尾浄水場が完成するまで、博多の命の水として親しまれていました。



明治33年(1900年)には、大正天皇(当時の皇太子嘉仁親王)の地方巡啓による来福の際、この水を飲料水として使用したことから、記念の石碑が井戸の傍に建っています。

大正天皇はこのときの風景を漢詩(七言絶句「過千代松原(ちよのまつばらによぎる)」)で遣しており、当時はこの一帯が白砂青松の海岸線であったことがうかがえます。



この附近(県庁前の東公園)には、元寇にちなんで建立された亀山上皇・日蓮上人の銅像や元寇史料館、福の神である恵比須神を祀った十日恵比須神社もあり、都会のオアシスとして多くの市民が利用しています。



参考資料:  
ホームページ「福岡歴史探訪」  
NHKラジオテキスト「日本の漢詩(幕末～昭和)」ほか

広報委員 白石 寛治

# 令和2年度定時総会のお知らせ

- 日時／令和2年5月28日(木)  
午前10時開会 12時終了予定
- 場所／福岡市民会館  
(住所:福岡市中央区天神5丁目1-23)

定時総会では、令和元年度の決算及び事業報告の承認、令和2年度の事業計画及び収支予算の報告が行われます。福岡市シルバー人材センターにとって重要なものですので、是非ご出席ください。就業等によりやむを得ず欠席される方は、委任状の提出をお願いいたします。

なお、議案書や委任状用紙は5月8日(金)以降に順次配布いたします。



## 交通アクセス

### バス利用

JR博多駅	博多駅前Aのりば BRT(黄色の2連結バス)	約25分	福岡市民会館	徒歩
	博多駅前シティ銀行本店前Fのりば 46番	約25分	市民会館南口	徒歩4分
西鉄福岡天神駅 地下鉄天神駅	ソラリアステージ前2Aのりば BRT(黄色の2連結バス)	約6分	福岡市民会館	徒歩
	ソラリアステージ前2Aのりば 20番・80番・90番	約6分	市民会館南口	徒歩4分

徒歩の方 天神から北方向に徒歩約20分

イオン福岡を通り過ぎて「天神北」交差点を右折。2つ目の交差点「須崎公園前」を渡って左側に案内板がございます。案内板に従ってお越しください。

## 令和2年度会費の納入について

令和2年度の会費は、会費規約に基づき、定時総会の開催までに納入する必要があります。

令和2年4月1日の時点で会員の方を対象に、下記の日程で会費の口座振替を実施いたします。

**口座振替実施日／令和2年5月20日(水)**

口座振替の登録をされていない方には、「会費納入のお願い」を送付しますので、期日までに納入をお願いいたします。

なお振込の際には、金融機関所定の振込手数料が必要となります。

「ふくおかシルバーだより」

発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail [honbu@fukuoka-sjc.org](mailto:honbu@fukuoka-sjc.org)